

## 平成29年度 学校教育アンケートの結果について

このたびは、学校教育アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。集計結果をまとめましたので、お知らせします。また、いただいた評価と今後の取組につきましても、以下のように考えております。今後ご理解とご協力をお願いいたします。

- ・質問項目の後の数字は、「満足度」を表しています。
- ・満足度とは、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の合計数を、「わからない」を除く合計数で割って100倍した数です。〈単位は%, ( )内は昨年度の結果です〉
- ・5ポイント以上満足度が上がった項目には○, 5ポイント以上下がった項目には▼をつけています。

### 学習面

	H28	H29
○生徒「授業が楽しい」	(75.8)	↗ 84.4
○生徒「授業の内容がわかる」	(70.7)	↗ 77.8
・生徒「通知表を見て自分の成績がよくわかる」	(88.0)	↗ 91.1
・保護者「学校は学力の基礎基本向上に努めている」	(90.7)	↗ 95.1
・保護者「子どもは授業でていねいに教えてもらっている」	(87.2)	↗ 88.8
○保護者「子どもの学習内容が通知表で適正に評価されている」	(82.6)	↗ 95.1
○保護者「将来の職業までを見通した進路指導をしている」	(77.2)	↗ 88.9
・生徒「進学だけでなく将来の職業や生き方について考えられた」	(76.3)	↘ 72.2

### 【 今後の取組 】

- ☆生徒の「授業が楽しい」「授業内容がわかる」とする数値に改善が見られました。今後も基礎基本の理解と定着に向け、教材や指導方法を工夫し、生徒の主体的な学習活動を積極的に取り入れて、学ぶ楽しさや分かる喜びのある授業づくりに努めていきます。
- ☆「小学校での基礎が定着していないと、中学校の指導も実を結びにくい」とするご意見をいただきました。小中連携をさらに進め、学習規律の確立や望ましい学習習慣の育成等について、9年間を見通した計画の作成と指導に取り組みます。
- ☆本年度、キャリア教育の指導計画を作成し、将来の職業や生き方について考える学習活動を進めてきましたが、生徒の数値は下がっています。次年度は、県の研究指定も受けながら、生徒が社会人・職業人として自立するために必要な能力や態度、意欲の形成・向上を目指す「キャリア教育プロジェクト」を強力に推し進めます。

### 心の教育面

	H28	H29
○生徒「道徳の授業を通して、今の自分を見直すきっかけとなった」	(58.6)	↗ 66.7
・生徒「学校行事を通して仲間との絆を深めたり、新しい何かを見つけたたりすることができた」	(84.7)	↗ 87.8
○生徒「あいさつや返事がいつもできる」	(86.9)	↗ 92.2
○保護者「学校は、子どもたちの豊かな心を育てている」	(89.7)	↗ 97.5
○保護者「校則及びその遵守について学校の指導は適切である」	(86.7)	↗ 93.9
○保護者「生徒は、あいさつや返事がよくできる」	(72.2)	↗ 85.7

- ・生徒「先生と困ったことや悩みを相談することができる」 (59.8) → 60.0
- ・生徒「朝読書にしっかり取り組み、自分のためになっている」 (74.0) ↘ 73.3
- ・保護者「学校はいじめの防止に努めている」 (86.3) ↘ 84.9
- ・保護者「子どもは学校で友達と仲良く過ごしている」 (94.6) ↘ 90.2

### 【 今後の取組 】

☆道徳の時間について、週1時間の授業を着実にを行うとともに、道徳ノートを活用して生徒が自らの考えを整理し、振り返ることができるよう努めた結果、数値にも改善が見られました。今後はさらに「教科化」に向けた指導方法や評価の工夫・改善に取り組みます。

☆生徒会を中心に、小学校とも連携してあいさつ運動を進めてきました。月曜日やテスト週間の朝は部活単位で運動に参加しており、更正保護女性会など地域の方々の協力も得られるようになりました。今後もあいさつの輪がさらに広がるよう努めます。

☆いじめは決して許されません。本校では日頃から全職員が生徒一人一人をよく観察し、情報交換を密にしています。今後も、教育相談週間中は短縮授業を実施して相談活動の充実を図るとともに、二人担任制を継続し、きめ細やかな対応に努めます。

☆「校則があいまいで分かりにくい」「女子のタイツ・ひざかけを許可してほしい」とのご意見をいただきました。指導がぶれないよう、共通理解を進めるとともに、生徒自身がよりよい学校生活のために、校則について改めて考えていけるよう指導します。

## 健康・安全面

H28 H29

- ▼生徒「部活動に進んで参加し、体力や技術の向上に努めている」 (89.8) ↘ 83.3
- ・生徒「防災の授業や避難訓練から命の大切さや災害等が起きたときどうしたらよいか考えられた」 (97.0) ↘ 94.4
- ・生徒「服装や髪型、つめなど身の回りに注意している」 (90.8) ↘ 88.9
- ・保護者「学校は行事や部活動で、体力向上に努めている」 (96.7) ↘ 92.8
- ・保護者「学校は子どもの安全に気を配っている」 (94.4) ↗ 95.2
- ・保護者「学校は防災の授業や避難訓練等を通して命を大切にすることを育てている」 (97.8) → 97.6

### 【 今後の取組 】

☆部活動については、今年度男子バレーボール部が部員数15人という少人数ながら全知多2位という輝かしい実績を残しました。しかし、人数が少なく、練習や大会参加が難しい部もあります。他校での合同練習や、他の部からの応援部員を加えた大会参加なども模索しつつ、一人一人が目標を持って取り組めるよう指導します。

☆本校が防災教育に取り組んで3年が経過しました。この間、町防災専門官や区長さん等を講師としてお招きしたり、町の防災訓練に参加したりして学びを深めるとともに、防災学習発表会を開いて学習内容の交流をしてきました。災害時に自らの命を守り、地域に貢献できる能力や態度を育てるために、指導内容や方法の改善を図りつつ、これからも防災教育に力を注いでいきます。

## 学校と家庭・地域との関わり

H28 H29

- 生徒「学校から家庭に配られたプリントはすぐに親に見せている」 (53.1) ↗ 60.0
- ・保護者「ホームページや学校・学年だよりにより、学校の様子がわかる」 (94.4) ↗ 97.6
- 保護者「授業参観や懇談会、学校行事などに参加しやすい」 (83.0) ↗ 89.2
- 保護者「生徒はボランティア活動や地域行事に進んで参加している」 (87.5) ↗ 95.2

### 【 今後の取組 】

☆学校からの配布物をすぐに親に見せている生徒は増えていますが、まだ十分とは言えません。担任からも指導しますが、ご家庭でも、こまめな声掛けをお願いします。

なお、本校ではホームページをほぼ毎日更新し、生徒の学校生活の様子をお伝えするようにしています。学校から家庭に配られたプリント等も、ホームページの「お知らせ」に掲載していますので、ご参照ください。

師中トップページアドレス <http://minamichita.ed.jp/morozakichu/>

☆「我が子の日々の様子をもう少し知りたい。懇談会の時間をもう少し長くしてほしい」というご意見をいただきました。限られた時間内でお子様の学校生活の様子を詳しくお伝えすることは困難ですが、ご要望があれば、懇談の日時を変更するなどして、余裕のある時間帯に実施することも可能です。遠慮なくお申し出ください。

☆ボランティア活動や地域行事への参加について、保護者の方からは高い評価をいただきましたが、生徒の意識は伸び悩んでいます。部活動を休みにするなど、生徒が参加しやすい環境を整えるとともに、活動の趣旨や目的・意義についてより丁寧に説明し、生徒の自主的・主体的な参加を促していきたいと思っております。

## その他

☆上記以外に、保護者の方からいただいたご意見を要約して紹介いたします。

### <学 習>

- ・授業中の不規則発言（先生の指名以外の発言）が他の生徒の授業を受ける権利の侵害であるということを、生徒も先生も意識すべき。
- ・朝読書や夕方学習など、細切れの時間はムダが多い。大放課10分も足して冬だけでも部活動にあてるとか、7限授業にして国数英を週5時間にしてはどうか。

### <部活動>

- ・生徒数が少ないので、ある程度バランスをみながら入部させるべきではないか。
- ・教員に指導する気がなければ、外部講師や先輩に来て指導してもらおうとよい。

### <生 活・その他>

- ・いじめかな？と思うような時も、先生方が丁寧に対応してくださるので、感謝している。
- ・子どもたちを大切にしてくださっているのがよくわかる。ありがとうございます。
- ・生徒間や先輩・後輩の関係は、小学校からのつながりもあり、中学校だけでは解決できないのではないかな。もっと小学校との連携が必要だと思う。
- ・HPの更新が早いので、いつも楽しく見ている。これからも続けてほしい。
- ・運動場の木でできた「MOROCHU」 学校へ行くと見てしまう。愛がありますね。
- ・担任の先生は、自分の気に入った子のことしか見ていない気がする。気に入っていない子には声をかけていないのでは？担任としてもっとしっかりしてほしい。
- ・クラス委員やイベントの実行委員を同じ子がやっている。満遍なくやらせてほしい。
- ・コバルト祭や卒業式などのDVDを販売してほしい。